

令和7年度 指定管理者モニタリングチェックシート

評価期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日		
施設名	日向市牧水公園交流施設	指定管理者名	株式会社東郷町ふるさと公社
所管課	ふるさとプロモーション課	指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日

自己評価 (指定管理者が記載)	牧水公園指定管理業務の最終年となる令和7年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことにより、団体の合宿利用や夏場のコテージ及びふるさとの家の利用が増加しました。 8月の利用実績は、直近10年で見て利用者数・売上高ともに上位の成績であり、年間の利用者数は10,891人（イベント等の利用者は含みません。）となり、前年と比較すると1,588人の増となりました。売上についても、7月・8月はコロナ禍前の水準に戻りつつあり、年間売上高は8,105千円で、前年と比較すると334千円の増となっています。 しかしながら、利用者数や売上は増加したものの、燃油価格の高騰による水道光熱費や、利用者の増加に伴う賃借料等の経費も増加したため、経営状況は厳しいものとなりました。 コテージの利用については、令和5年に導入したネット予約「なっぷ牧水公園」による利用者の増加が要因の一つであると考えられます。 令和6年3月に開設したホームページ「牧水公園 (bokusui park)」では、施設情報の掲載に加え、4月のつつじ祭りに向けたつつじの開花情報や、夏の河川プールの遊泳情報をお知らせするなど、情報発信に努めてまいりました。 今年度の自主事業については、つつじ祭りの開催に合わせ、猟友会の協力のもと、地元で捕獲された猪を使った「猪汁」の販売を行いました。あわせて、利用者から要望の多いバーベキューコンロの貸出しや、ふるさとの家での合宿誘致に取り組みました。さらに、青少年の健全育成を目的として、市内外のスポーツ少年団が参加する「牧水の郷のサッカー大会」を開催しました。 施設の管理については、委託業者による草刈りや、つつじを含む樹木管理を実施しておりますが、これに加え、委託範囲外であるグラウンドについても、利用状況や草の伸び具合に応じて草刈りを実施しました。また、委託期間外には、コテージ周辺、ちびっこ広場周辺、ふるさとの家、牧水銅像周辺の草刈り作業も行い、秋から冬にかけては、公園内の落ち葉の片付けも定期的の実施しております。公園内施設を利用された方々が気持ちよく過ごせるよう、「また行ってみたい牧水公園」を目指し、維持管理と環境美化に取り組んでまいりました。 今年度は蜂の発生が多く、定期的な園内巡回を実施するとともに、蜂の巣の撤去及び蜂の駆除を実施したところであります。
--------------------	---

評価項目		評価内容	評価		確認資料等
			指定管理者	市	
① 利用状況・サービス向上	施設（サービス）の利用状況	利用者数が前年度実績や目標を上回っているか。施設の稼働率はどうか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	施設の平等利用	利用者の平等な利用が確保されているか。	B	B	日報、月報、利用者アンケート
	苦情・要望等への対応	苦情、要望等を施設の管理運営に反映できているか。また、苦情数は減少しているか。	B	B	利用者アンケート
	利用者満足度	利用者アンケートは適切に実施されているか。その結果を施設の管理運営に反映できているか。	B	B	利用者アンケート
	サービス向上への取り組み	サービス向上に向けた具体的な取り組みがあるか。（自主事業の周知、接客態度、予約方法の工夫等）	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の実施状況	施設の設置目的に沿った自主事業を実施できたか。また、それによって施設利用者は増加したか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	①の総括		B	B	
	人員配置の状況	事業計画書の通り人員が配置されているか。必要な資格や経験を有する人員が確保されているか。	B	B	人員配置計画、出勤簿、実地
	人材育成の状況	事業計画書の通り従業員の指導育成及び研修が行われているか。	B	B	研修マニュアル
	コンプライアンスについて	関係法令や市条例、市規則、その他市が定める規程及び仕様書に基づき適切に業務を遂行しているか。	B	B	業務ガイドライン等、実地

② 管理能力	従業員の労働環境	労働法令の遵守や労働条件への配慮がなされているか。	B	B	実地、出勤簿
	外部委託等の状況	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていないか。	B	B	実地
	防犯、防災に対する態勢	避難経路の確保や事故防止策など、緊急事態への対策ができていないか。	B	B	実地
	緊急事態に対する態勢	安全・衛生管理や危機管理に対するマニュアル等の整備や従業員を訓練する等、適切に行われているか。	B	B	危機管理マニュアル等、実地
	個人情報の保護	個人情報保護の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	個人情報保護マニュアル等、実地
	情報公開の規程状況	情報公開の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	情報公開マニュアル等、実地
	文書管理について	作成・受領した文書は適切に保管及び管理されているか。	B	B	実地、保存文書
	環境への配慮	環境に配慮した物品の購入、省エネの取組、リサイクルの推進等の対応を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、実地
	②の総括		B	B	
③ 維持管理・経理状況	施設、設備等の管理状況	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、点検報告書、実地
	清掃、警備業務の実施状況	仕様書等に基づき、清掃業務、警備業務を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、実地
	備品等の管理状況	備品台帳に基づき、備品等を適切に管理・保管しているか。	B	B	備品台帳、実地
	指定管理業務の収支状況	収支状況が当初の目標を達成しているか。（利用料金、委託料等の実績）	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の収支状況	自主事業の収支状況が当初の目標を達成しているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	経費削減の取り組み	経費削減の取り組みが行われ、成果があらわれているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	指定管理料の精算（返還）	基本協定・年度協定に基づき、精算（返還）の要否を確認し、必要時は返還額算定・期限内返還・証憑整理まで適切に行われているか。	B	B	事業報告書、修繕実績書
	③の総括		B	B	
総合評価		①、②、③の総括による総合評価	B	B	

※総合評価の理由	①利用状況・サービス向上、②管理能力、③維持管理・経理状況の各総括はいずれも「B」評価であり、協定書等におおむね沿った管理運営が行われていると認められます。 場内の美観及び衛生状態は安定して維持されており、日常の環境整備も計画的に実施されております。 また、利用者数及び売上高は4年連続で増加しており、コロナ禍前の水準に概ね回復しております。 一方で、自主事業については、更なる利用促進に向けて工夫の余地があることから、総合評価を「B」評価としています。
----------	---

※特記事項 (成果・課題等)	ネット予約の活用やホームページによる情報発信等により、利用者数及び売上高は増加しており、施設の利用回復が認められます。 また、草刈り、落葉処理、蜂の巣の撤去等を適切に実施し、利用環境の維持に努められております。 なお、令和8年度は市がふるさとの家屋根改修工事等を実施する予定であり、今後も市と指定管理者が連携しながら適切に対応していく必要があります。
---------------------------	--

※総合評価の理由及び特記事項（成果・課題等）は市所管課が記載します。

評価区分	評価基準	A（優良）＝協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた B（良好）＝協定書等を遵守し、その水準におおむね沿った管理が行われた C（課題含）＝協定等をおおむね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった D（要改善）＝協定書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった
	総括	A（優良）＝評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である B（良好）＝評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である C（課題含）＝評価基準が全てC以上である D（要改善）＝評価基準にDが含まれている
	総合評価	A（優良）＝総括が全てB以上であり、かつAが2つ以上ある B（良好）＝総括が全てB以上である C（課題含）＝総括が全てC以上である D（要改善）＝評価基準にDが含まれている